

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

擁壁と防護柵をつくります

地元の声

- ・がけ崩れから避難所に指定されている阿能川会館を守っていただきたい。(地元住民)
- ・急勾配の山があるため、大雨が降ったりすると非常に心配。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所:みなかみ町阿能川
- 事業内容:擁壁工 63m 、 防護柵工 103m
- 事業期間:平成30年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 擁壁と防護柵をつくることにより、落石や崩壊土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。

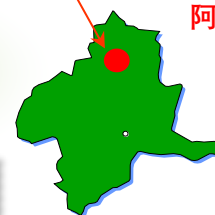


事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	6戸
被害を受けるおそれのある重要施設等	1施設 (阿能川会館)

実施後(目標)
0戸
0施設

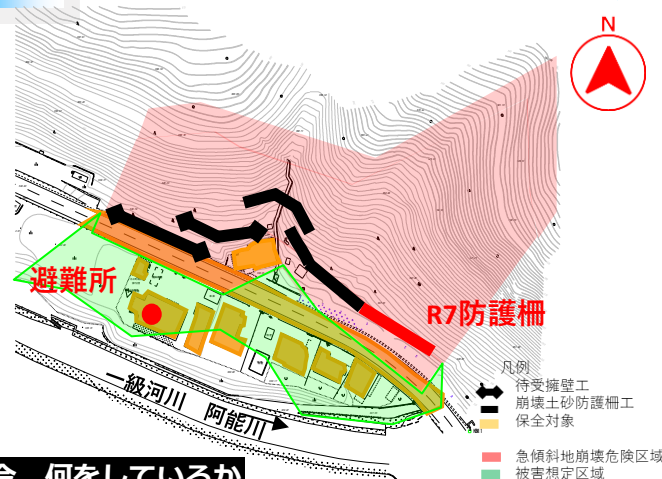
事業位置
みなかみ町



阿能川地区



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、引き続き防護柵の工事を実施します。



工事箇所状況

事業のすすみ具合

事業開始●

● 事業完了